

新しい国語 — 読む・古典 作品一覧

新…「読む」「古典」の新教材、書…教科書のために書き下ろした作品

読む〈文学〉

読む〈説明文〉

古典

1年
風の五線譜 高階杞一 (詩) 扉の詩七編 (詩) [うち二編] 詩の心—発見の喜び 嶋岡 晨 (詩の鑑賞文) 飛べ かもめ 杉みき子 (小説) さんちぎ 吉橋通夫 (小説) 月夜の浜辺 中原中也 (詩) 少年の日の思い出 ヘルマン・ヘッセ (小説) わたしの中にも 新川和江 (詩) トロッコ 芥川龍之介 (小説) …………… 【資料編】そこに僕はいた 辻仁成 (小説)

2年
未来へ 谷川俊太郎 (詩) 扉の短歌七首 (短歌) [うち四首] 手紙の効用 若松英輔 (随筆) 短歌を楽しむ 道浦母都子 (短歌の鑑賞文) / 短歌五首 字のない葉書 向田邦子 (随筆) 辞書に描かれたもの 澤西祐典 (小説) 卒業ホームラン 重松 清 (小説) 落葉松 北原白秋 (詩) 走れメロス 太宰 治 (小説) わたしが一番きれいだったとき 茨木のり子 (詩) 坊っちゃん 夏目漱石 (小説) …………… 【資料編】カメレオン アントン・チャーホフ (小説)

3年
生命は 吉野 弘 (詩) 扉の俳句七句 (俳句) [うち三句] 二つのアザミ 堀江敏幸 (随筆) 俳句の読み方、味わい方 片山由美子 (俳句の鑑賞文) / 俳句五句 形 菊池 寛 (小説) 百科事典少女 小川洋子 (小説) 初恋 島崎藤村 (詩) 故郷 魯迅 (小説) レモン哀歌 高村光太郎 (詩) 生ましめんかな 栗原貞子 (詩) 最後の一句 森 鷗外 (小説) …………… 【資料編】風の唄 あさのあつこ (小説)

話し方はどうかな 川上裕之 (随筆) オオカミを見る目 高槻成紀 (説明文) 碑 広島テレビ放送 / 松山善三 (ドキュメンタリー) 私のタンポポ研究 保谷彰彦 (記録文) 風を受けて走れ 佐藤次郎 (ドキュメンタリー) ニュースの見方を考えよう 池上 彰 (説明文) …………… 【資料編】「常識」は変化する 古田ゆかり (説明文)
--

ハトはなぜ首を振って歩くのか 藤田祐樹 (報告文) 黄金の扇風機 田中真知 (評論文) サハラ砂漠の茶会 千住 博 (評論文) 経節—世界に誇る伝統食 小泉武夫 (解説文) 「正しい」言葉は信じられるか 香西秀信 (解説文) …………… 【資料編】スズメは本当に減っているか 三上 修 (記録文)
--

絶滅の意味 中静 透 (論説文) 恩返しの井戸を掘る 坂本 達 (随筆) 幸福について 野矢茂樹 (評論文) 何のために「働く」のか 姜 尚中 (評論文) いつものように新聞が届いた —メディアと東日本大震災 今野俊宏 (報道) …………… 【資料編】自然との共存—小笠原諸島 (実用文)

いろは歌 移り行く浦島太郎の物語 (解説文) 伊曾保物語 (仮名草子) 犬と肉のこと / 鳩と蟻のこと 竹取物語 (物語) 冒頭 / かぐや姫の昇天 矛盾 (漢文) …………… 【資料編】さまざまな古典作品 (神話・日記・物語・歌謡・随筆・句) 古事記 / 土佐日記 / 伊勢物語 / 源氏物語 / 梁塵秘抄 / 方丈記 / 芭蕉・蕪村・一茶の句 [うち二句]

枕草子・徒然草 (随筆) 枕草子 春はあけぼの / 九月ばかり 徒然草 つれづれなるままに / 仁和寺にある法師 平家物語 (軍記) 祇園精舎 / 那須与一 / 弓流 漢詩 (漢詩) 春暁 / 黄鶴楼にて孟浩然の広陵に之くを送る / 春望 …………… 【資料編】書き手の肖像—清少納言と兼好法師 中野貴文 (解説文) 望郷の詩—杜甫と李白 川合康三 (鑑賞文) 古典芸能に親しもう (能 / 狂言)

万葉・古今・新古今 (和歌) 万葉 十首 [うち五首] 古今 仮名序 / 四首 新古今 四首 おくのほそ道 (紀行文) 冒頭 / 平泉 論語 (漢文) 論語 五つ [うち一つ] 古典の言葉 十二 [うち九つ] …………… 【資料編】恋歌をよむ 吉田幹生 (鑑賞文) 「おくのほそ道」の旅 深沢了子 (解説文) 古典芸能に親しもう (人形浄瑠璃 / 歌舞伎 《発展》古典の文法
--